日本とアフリカの新たなパートナーシップ

開会挨拶



三村淳 財務省

財務官

1989年大蔵省(現財務省)入省。

文書課長、大臣官房審議官(国際局担当)、国際局長などを歴任、2024年7月より財務官。国際決済銀行、金融庁に証券課長・銀行一課長としての出向を経験。

東京大学法学部卒、フランス国立行政学院(ENA)国際公共行政学を修 了。

プレゼンテーション・閉会挨拶



ソロモン・クエノー氏 アフリカ開発銀行 副総裁(プライベートセクタ ー・インフラ・工業化担当)

アフリカ開発銀行(AfDB)のプライベートセクター・インフラ・工業化 担当副総裁。2020 年 5 月に AfDB に入行し、開発金融および投資銀行業 務において 25 年以上の経験を持つ。

2018 年から 2020 年にかけて、IFC を退職後、民間セクターに転身し、新興国市場における専門的なアドバイザリー業務を提供。Rothschild Global Advisory のアフリカ(南アフリカを除く)担当シニアアドバイザーを務めたほか、デンマーク開発金融機関(IFU)のサブサハラ・アフリカ担当シニアアドバイザーとして活動。さらに、3億5,000万米ドル規模のアフリカプライベート・エクイティファンドにおいて、投資委員会メンバーおよびシニアアドバイザーとして参画。アフリカのインフラファンドのシニアアドバイザー、InfraCredit Nigeria および Verdant Ventures の取締役を務めた実績を持つ。

それ以前はIFCにおいて長年勤務し、新興市場の投資スペシャリストとして、銀行やノンバンク金融機関、通信・メディア・テクノロジー、エネルギーを含むインフラ、製造業、アグリビジネス、サービス業など幅広い分野で事業開発と投資を実施。また、戦略策定、政府・規制当局との連携、民間セクターとのパートナーシップ構築を支援した経験を活かし、アフリ

カの様々なセクターの企業において、経営幹部の信頼できるアドバイザー として活躍。

IFC 以前は、米国ウォール街の投資銀行業務に従事し、大企業および中堅企業に対しコーポレートファイナンスに関するアドバイザリーサービスを提供。ニューヨークのメリルリンチとベア・スターンズにて、ゼネラリストグループでアソシエイトプレジデント、メディア&コミュニケーショングループでバイスプレジデントを務めた。

ビジネススクール入学前は、アトランタ大学センターで数学と工学の大学教授を務めた。ノースウェスタン大学JLケロッグ経営大学院で経営学修士(MBA)、ジョージア工科大学で電気工学修士、アトランタ大学センターから応用物理学の学士号取得。

パネリスト

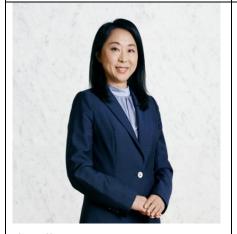


古田国之 株式会社 SOIK

代表取締役

JICA にてアフリカの開発援助に従事し、コンゴ民主共和国で事業総括を担当。

退職後、開発途上国向けの医療機器開発企業で COO を務める。2019年、日本(沖縄県)およびコンゴ民主共和国で SOIK を創業し、アフリカの医療アクセスが限られた地域に向けたデジタル産科ソリューション「SPAQ」の開発・普及を推進している。



带刀繭子 日本電気株式会社

1991年、上智大学を卒業し、同年、日本電気株式会社(NEC)に入社。
2010年より、グローバルビジネスユニット 米州 EMEA 営業本部にてシニアマネージャーを務める。2014年、経営企画本部本部長代理に就任し、2018年からは、グローバルビジネスユニット サービスプロバイダソリューション事業部長を務める。2022年より、ネットワークサービスビ

2023 年には、コーポレート SVP 兼マーケティング & アライアンス推進 部門長に就任。2025 年からは、同職に加えて、Chief of Staff for CDO を兼務。

ジネスユニット グローバル 5G 戦略事業部の執行役員に就任。

Corporate Senior Vice President

マーケティング&アライアンス 推進部門長 & Chief of Staff for CDO



シェピディ・モレモン アフリカ 50 最高執行責任者

2021 年 7 月、アフリカ 50 の最高執行責任者(COO)に就任。

資金調達、投資家対応、戦略、人事・総務、広報、環境・社会・ガバナンス(ESG)を含む、複数部門の戦略および業務全般を統括。プライベート・エクイティ、コーポレート・ファイナンス、事業開発の分野において 20 年以上の実務経験を持つ。

アフリカ 50 に参画する以前は、南アフリカのランド・マーチャント・バンクに 9 年間在籍。アフリカ地域(南アフリカを除く)のクライアント・カバレッジ部門責任者を務め、9 カ国にわたる事業開発および顧客関係管理を統括。複数地域にまたがるチームを構築・指揮し、法人および投資銀行業務においてランド・マーチャント・バンクのアフリカ事業の成長に大きく貢献。

これ以前にも、プライベート・エクイティおよび投資銀行分野において 複数の金融機関でキャリアを積み、アフリカ・ベンチャーキャピタル協 会の会長を務め、アフリカ域内の上場企業・未上場企業の取締役も歴 任。

米国スワースモア大学にて経済学および公共政策学の学士号を、コロンビア大学ビジネススクールにてファイナンス専攻の経営学修士 (MBA) を取得。



天野辰之

1995 年 3 月に東京大学法学部を卒業。1998 年にペンシル バニア大学ロースクールにて LLM を修了。2002 年にニューヨーク州弁護士登録、2010 年には筑波大学法科大学院を 修了(法務博士、司法試験合格)。

1995年旧日本輸出入銀行に入行。 以後現在に至るまで JBIC 内の様々な 部署にて電力、高速鉄道、石油パイプライ ンなどのプロジェクトファイナンス案件に従事。19年から23年までは調査部長として日本企業の海外展開や地政学分析を担当。23年より現職、石油天然ガスを含むエネルギーソリューション、鉱物資源、水素セクターを統括する他、サブサハラ地域を担当。

株式会社国際協力銀行 常務執行役員

資源ファイナンス部門長

1999-2001 年まで財務省国際局開発機関課に出向、2012 2014 年に英国の法律事務所にアソシエイト弁護士として 出向した経験を有する。



大場雄一 国際協力機構 理事

2023 年より JICA 理事として、経営企画、総務、人事、広報、情報システム部門を統括。

民間資金動員の促進、国内外の課題解決力を有するパートナーとの連携 強化、その基盤となる柔軟で効率的な JICA 財務の実現を主たる目的とす る本年 4 月の国際協力機構法の改正を担当。

外務省国別開発協力第三課長、財務省大臣官房参事官、在エジプト日本 国大使館参事官等の立場で、アフリカへの開発協力にも従事してきた。

略歴

2021 年 9 月 在タイ日本国大使館 次席公使・国連 ESCAP 常駐代表

2020年7月 在タイ日本国大使館 公使

2018年8月 財務省 大臣官房参事官(開発金融担当)

2016年10月 外務省 国際協力局国別開発協力第三課長

2013年8月 在エジプト日本国大使館参事官

1993年4月 建設省入省(後に外務省に転籍)

モデレーター



野元隆章 財務省国際局

開発機関課長

財務省開発機関課長として、世界銀行グループ、アフリカ開発銀行、アジア開発銀行、欧州復興開発銀行、米州開発銀行に関する業務を所掌。

2021 年 7 月から 2025 年 6 月までアフリカ開発銀行理事として日本、アルゼンチン、オーストリア、ブラジル、サウジアラビアを代表。2018 年 7 月より世界銀行グループ日本理事室審議役。2011 年から 2014 年までアジア開発銀行エコノミスト。2004 年財務省入省。 国際局開発機関課係長、財務省主計局主査(厚生労働係等)などを歴任。

東京大学法学部卒業、ユニバーシティ・カレッジ・ロンドン(UCL)経済 学修士、ロンドン・スクール・オブ・エコノミクス・アンド・ポリティカ ル・サイエンス(LSE)経済史(研究)修士。